



石田裕一

令和7年
夏号

上越市議会市政レポートNo.25

2025年は、平成の大合併から20年、いろいろな節目の年「上越アニバーサリーイヤー」です。
これからも上越市の魅力を発信していきましょう!

【上越市立水族博物館「うみがたり」】
バンドウイルカ「メイビス」が妊娠
R8・1月ごろ出産予定



【高田城址公園】
第100回目の「観桜会」
(R7.3.28~4.13)



【高田城址公園】
第46回「観蓮会」(R7.7.19~8.24)



【春日山城跡】
第100回 謙信公祭(R7.8.23~24)



★会派「みらい」は地域へ、「意見交換会」を3か所で実施

★各自、以下の内容を分担して議会報告

- 石田裕一「会派紹介、議会改革について」
- 高橋浩輔「上越地域医療再編について」
- 櫻庭節子「令和7年度・上越市の財政について」
- 牧井邦生「ふるさと納税について」

報告のあと、フリーテーマで意見交換会を実施

【大島区(大島生活改善センター)】



【大島区(大平若者交流会館)】



【牧区(牧コミュニティプラザ)】



◆上越市議会「ハラスメント研修会」(令和7年5月7日)



福岡県・大曲副知事と面談

議会改革推進の一貫で「これからの議会に求められるハラスメント対策」と題して、(株)廣瀬行政研究所の廣瀬和彦氏を迎えて研修を行った。「議員は良識ある人であること」と「上越市議会基本条例・第26条・政治倫理」に規定されている。議員は高い倫理感を求められているが、そこは議員も一人の人間であり、被害者になる場合もあるので、今後相談体制について検討する。

★【議会改革推進特別委員会】では、3つの分科会に分かれて調査・検討をおこなっている。

- 「オンライン委員会検討分科会」(オンライン委員会及びハラスメント相談体制の調査検討)
- 「通年会期制導入検討分科会」(通年会期制及び、総括質疑、議員定数等の調査検討)
- 「議会基本条例等検討分科会」(議会倫理条例の調査検討、議会基本条例の検証)

※私は「通年会期制導入検討分科会」に所属

◆第17回2025年「日本自治創造学会研究大会」(令和7年5月17・18日)



今回のテーマは「変容する社会・地方選挙 ～地方自治のあり方を問う～」穂坂邦夫理事長は「もう一度地方自治を見直し、地方を強くする、地方が自立して地方自治を作っていく、地方に新しい風を吹かせていきましょう」と挨拶。

【講義】①地方自治における政治の復権 ②日本の統治構造

③JICAにおける地方創生 2.0・地域活性化事業への挑戦 ④地方自治のあり方を問う

⑤AI時代の双方向コミュニケーション選挙戦略 ⑥ネット選挙に対応する

⑦領域を超えない民主主義 ⑧高齢社会における大災害への対応と課題

◆文教経済常任委員会・勉強会「義の心について」(令和7年6月23日)



今回のテーマは「上杉謙信公“義の心”観光振興」と題して、「謙信公義の心の会」の石田明義会長からご講演いただいた。今世界では争い事が絶えず、考えられない事態が起こっている。今こそ日本のサムライ魂が注目されている。上越市に対する誇りと愛着を持たせる教育こそが大切で、上越市には「人を育てる風土がある」と伝えてくれた。私もその思いを次世代に伝えていかなければいけないと強く思った。

★農政建設常任委員会・〔渇水被害視察〕(令和7年7月30日)

7月は雨が降らなかった。上越市では正善寺ダムの貯水量の低下で、節水対象区域を設定して、節水協力を呼び掛けてきた。そんな中、農業もこれから水が必要な時期に水がなく、秋の米の収穫に影響がでてきた。今回は清里区三ヶ所へ農政建設常任委員会の管内視察に同行し、現状を把握してきた。



清里区菅原地内
消雪用井戸を活用し給水



「清里区上田島地内」
渇水により、飼料米として刈取



「清里区青柳・坊ヶ池」
7月に3回落水、
あと8月に5回落水実施



「坊ヶ池」の現れた土手に立ち
その水位の低下を確認
ここの水が清里区の
農業を守る

◆文教経済常任委員会・視察（令和7年7月1日～3日）

●委員会メンバー ＊（委員長）安田佳世、（副委員長）上野公悦
（委員）石田裕一、山本佳洋、平原留美、大島美香、伊崎博幸、降旗太地（以上8名）

●滋賀県・長浜市「（仮称）小谷城戦国体験ミュージアム基本計画について」（7月1日）



今回の視察はミュージアム建設予定地（左）と、実際に「小谷城跡・本丸」（右）現地を視察した。激戦の跡が各所に残り、歴史からも物語を感じる山城である。上越市の「春日山城跡」も「小谷城跡」に負けていない山城で、その魅力を今後も発信していかなければいけないと感じた。



●神奈川県・鎌倉市「学びの多様化学校“由比が浜中学校”」視察（7月2日）



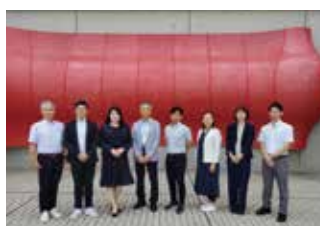
令和7年4月に開校したばかりで、まだ外構工事中であった。「自分らしく学び、自分らしく成長できる学校」をスクールビジョンに掲げて、社会的自立を目指し、生徒たちに接している。保護者への配慮、常に相談を受けて、保護者懇談会を毎月行っていることは参考になった。



●栃木県・宇都宮市「宇都宮市のイノベーション創出支援について」（7月3日）



宇都宮イノベーションコンソーシアムは、市内経済の持続的な発展に向け、新たな産業や雇用を生み出すための市内企業等によるイノベーション創出を促進するため、産官学金が一体となり創業支援からベンチャー企業支援、市内企業の成長支援まで切れ目なく行う。企業間マッチング等のコーディネート機能を強化。



◆災害対策特別委員会・視察（令和7年7月17日・18日）

●委員会メンバー ＊（委員長）橋爪法一、（副委員長）江口修一
（委員）飯塚義隆、石田裕一、山田忠晴、高山ゆう子、宮崎朋子、草間和幸（以上8名）

●石川県羽咋郡志賀町「志賀原子力発電所」視察（7月17日）



「志賀原子力発電所」は1号機と2号機があり、新潟県にある「柏崎刈羽原子力発電所」と同じ機能の原子力発電である。現在は稼働していない。能登半島地震の際には大きくゆれて、火災誤報、油漏れ等もあり、地域の岩のりに被害がおよぶ。緊急対策訓練を大小はあるが年間400回実施していて、再稼働を目指している。



●石川県珠洲市「能登半島地震と奥能登豪雨の現状について」（7月18日）



海岸線の津波が発生し、住宅街が被害を受けた現地を視察。地震発生後、日頃の訓練を実施している地域の共助は避難時に活かされた。今回の地震では断水に停電、そして下水道も破損して、トイレ、携帯電話も使えない状況で、支援が届くまで、皆さんで食料を持ち寄りしのいだ話を聞いて、日頃の訓練と共助の大切さを感じた。



★ふるさと大津安青少年育成会の活動

「和(なごみ)語」 令和7年3月15日



大浦安で統合一年目の青少年育成会を
中学生と共に振り返る

★東京浦川原会35周年式典

令和7年3月16日



35年の節目の年をお祝い
故郷を離れた中学の先輩と再会

★上越市二十歳を祝うつどい2025

令和7年4月5日



今年もサッカーの教え子たちと
二十歳になったの再会で感激

★上越市合併20周年記念式典

令和7年5月17日



同期の小林議員と一緒に
これまでの合併を振り返る

★第11回うらスポマラソン大会

令和7年6月15日



月日を重ね第11回目の大会
同僚の櫻庭議員も3km完走

★上越市議会避難訓練実施

令和7年6月17日



6月議会最終日に避難訓練を実施
5階から救助袋で避難体験

★駐新潟韓国総領事退任挨拶

令和7年7月9日



日韓の交流にご尽力いただいた
朴総領事が退任のあいさつ

★吉村碧後援会総会・懇親会

令和7年7月15日



後援会立上げから一年が経ち
新たなシーズンの活躍を応援

★高田祇園祭・大民謡流し

令和7年7月25日



上越まつりも今年で第50回
市議会の皆さんと一緒に参加

★直江津祇園祭・大民謡流し

令和7年7月28日



高田に続いて直江津で大民謡流し
同期の小林議員・櫻庭議員と一緒に

★上越・長野(両)市議会研修会

令和7年7月31日



ずっと延期で2年ぶりの開催
今後も長野市議会との交流を

私の思い

今年も残暑厳しい中、お盆を迎えました。元議員で同期だった故・田中聡さんの4月の命日に彼を偲び、同じく同期の小林和孝議員と一緒に「春日山城跡」に行ってきました。私たちの心には、いつも彼がいます。共に議員になって「上越市のためにがんばってこう」と誓いました。その約束を果たすため、これからもしっかり市政に向き合っていきます。



発行 上越市議会議員 石田 裕一

上越市議会市政レポートNo.25

令和7年8月発行

■住 所 〒942-0314 上越市浦川原区顕聖寺80-30
■TEL・FAX 025-599-3808
■E-mail tk_ishida@hotmail.com

■ホームページ
<https://ishida-yuichi.jp>
石田裕一 検索



ブログ
NEWゆうちゃん
の天天向上
毎日更新中!



インスタ
始めました!
Instagram

